

事業番号	14 09 08	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	山岳遭難防止対策推進事業費			担当課	部局	教育委員会事務局
					課・室	スポーツ課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成プロジェクト		E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 1 選ばれる観光地域づくり		実施期間	S38 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	全国一の山岳観光県である本県において、啓発活動による遭難の未然防止、遭難者を一人でも減らすためのパトロール活動等の推進等、登山者に安全な登山を楽しんでいただくための環境の確立を目指す。					
現状	最近の登山人気により、県内の山岳を訪れる登山者が増加している。長野県内で平成23年に発生した遭難件数は227件、遭難者は251人で、三年連続増加し、過去最多を記録する深刻な事態となっており、全国に誇る山岳観光県として、遭難の未然防止は重要な課題となっている。					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		【左記の説明、根拠法令等】 長野県山岳遭難防止対策協会会則			
事業内容	① 成果目標(H24)					
	遭難件数、遭難者数を平成23年より減少させる。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H24事業実績		H25
				(当初)	(決算)	(当初)
	県山岳遭難防止対策協会負担金	負担金	長野県山岳遭難防止対策協会 防止対策部負担金 ・登山道のパトロール及び登山者への啓発事業 ・主要登山口における登山者への指導 等	22,157	22,157	26,961
			合計	22,157	22,157	26,961
事業コスト	区	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	28,171	24,536	22,157	26,961
		補正予算				
		合計(A)	28,171	24,536	22,157	26,961
	Aの財源	国庫支出金				
		県債				
		その他(繰入金)				1,481
		一般財源	28,171	24,536	22,157	25,480
	決 算 額(B)	28,171	24,536	22,157		
概 算 人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.20	0.30	
	概算人件費(C)	832	826	1,652	2,477	
	概算事業費(B(A)+C)	29,003	25,362	23,809	29,438	
目標に対する成果の状況	長野県内で平成24年に発生した遭難件数は254件、遭難者は279人で、前年より増加し、過去最多を記録した。(本県を訪れた登山者数 H23:63.8万人 H24:70万人)					

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
遭難件数	227	226	254	未達成	前年を下回る
遭難者数	251	250	279	未達成	前年を下回る

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県内各地区に配備した遭難救助用無線機を計画的に更新し、登山者の安全確保を図る。また、遭難者の約8割を占める山岳会等に属さない「未組織登山者」に焦点を当てた啓発活動を重点的に行う。具体的には、遭難防止のための注意事項をビジュアル化(ポスター、DVD)し、大都市圏の大型スポーツ店等で掲示・放映したり、基礎的な登山知識の講習会を行うことにより、安全登山を呼びかける。